

さいしょ こころ
最初の試み

出 15 章 22~27 節 モーセが主に叫ぶと、主は彼に一本の木を示された。彼がそれを水の中に投げ込むと、水は甘くなった。主はそこで彼に捉と定めを授け、そこで彼を試み、(25)

今日の本文には、神様がイスラエルをテストされたことが出ています。何をテストされたのでしょうか。

1つ目、出エジプトのときにくださった契約です。イスラエルの民が契約をのりでエジプトに奴隸になったとき、神様は10の奇跡を起こされ、血のいけにえの契約を通して出エジプトさせてくださいました。これを荒野の道を通り過ぎる間に忘れないで記念しなさいと言われました。2つ目、紅海の事件です。神様がイスラエルを紅海に導かれました。そして、エジプト軍の悪い心を利用してエジプト軍も紅海に連れて行かれました。神様はイスラエルは救い出して、エジプト軍は完全に水によって死ぬようにされました。この事件は、苦難と試みをどのように解釈しなければならないかを Remnant に見せてくれています。

3つ目、未来です。人の命とすべてを治めて導かれる方は神様です。この事実を信じるとき、神様の絶対計画と絶対契約が見えます。そして、世界福音化という絶対目標に向かって旅程を進むようになります。

出エジプトよりさらに重要なことがあります。それは、出暗闇です。神様がすでに私たちを暗闇の権威から救い出してくださいました。(コロ 1章 13節) Remnant は、私たちを救われたキリストの契約を毎日覚えて記念しましょう。

神様、暗闇から解放されるキリストの契約を忘れないで毎日味わいますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

タラント 300%

使 1 章 8 節 しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。

Remnant は、勉強ができる成功しても、世界福音化はできません。ですから、タラント 300% を準備してください。小さいことから始めれば良いのです。いつも私が必ずしなければならないこと、私の現場と私の未来のために必ず必要なことを考えましょう。これが 300% の道です。今も御座の祝福と神の国、神の国のが起っているということを知りましょう。これが 300% の始まりです。そうすれば、一生のことが(CVDIP) 出てきます。Remnant は主のしもべと教会、世界を生かす契約を持って、三つのことをしましょう。

1つ目、情報を収集し続けて、編集してください。すると、みことば成就の中で答えが出てきます。2つ目、みことば編集の中で設計してください。すると、神様がくださった祈りの課題が作られます。現実の後ろには事実と真実、靈的事実があります。その中で神様のみこころを見つけましょう。3つ目、情報を続けてデザインすれば現場が見えます。

Remnant の答えは 237 と合って、学業は 5 千種族、TCK と合う必要があります。それが世界福音化です。契約を握って祈るとき、御座の祝福と神の国、神の国のが起ります。いまは祈りですべてを準備しましょう。

神様、今働いている御座の力と神の国を味わいますように。神の国をみることができますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

いの なか かいふく 祈りの中ですべてを回復すべき

マタ 6 章 33 節 ます神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます。(33)

Remnant は祈りの中ですべてを回復することができます。ですから、少しだけサミットタイムを持てば良いのです。Remnant がキリストがくださった約束を味わえば勝利することができます。これを祈りで味わうことができこそ、237 が見えます。神様がくださった約束は、ただです。ただイエス、ただ福音、ただ祈りの中にいれば、神様が隠しておられる奥義を味わうことができます。

1つ目、朝にやぐらを建てて、すべてを回復する力を受けましょう。余裕をもって起きて、深い祈りをしましょう。すると、心と考えが捕われるほど力を受けるようになります。2つ目、昼を生かしましょう。御座の旅程を進めば、必ず働きが起こるようになります。Remnant が考えて、見て、聞く、すべてを祈りに変えましょう。そのとき、神様がくださる答えを確認することができます。3つ目、夜には一日の間にあったことに対して、みことばで答えを受ける時間を持ちましょう。ゆっくり呼吸して、みことばに集中すれば、自分を癒やすことができます。

Remnant は一日3度集中するとき、神様がくださったタラントが何なのかを質問してみましょう。すると、神様が正確に私を導かれていることと、神様がくださる聖霊の満たしの中から出てくる未来を見るようになります。

神様、三つのサミットタイムを持って、深い祈りの中で神様がくださった奥義を味わいますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

かみ しゅ し わたしがあなたがたの神、主であることを知る

出 16 章 1~12 節 「わたしはイスラエルの子らの不平を聞いた。彼らに告げよ。『あなたがたは夕暮れには肉を食べ、朝にはパンで満ち足りる。こうしてあなたがたは、わたしがあなたがたの神、主であることを知る。』」(12)

荒野の道を通り過ぎる中で、再びイスラエルの民が神様に恨み、不平不満を言いました。Remnant も日々の生活の中で、恨みや不平不満が出てくるほど、苦しみや病気、貧しさがある時もあるでしょう。しかし、Remnant はそこで重要な答えを受けることができます。

1つ目、神様の約束を回復しましょう。神様はイスラエルの民に血のいけにえの契約と、世界福音化の契約をくださいました。そして、神様は約束されたそのとおり成就されました。Remnant は不信と恨みや不平不満から抜け出して、神様がくださった契約を確認しましょう。2つ目、すべての苦難と困難の中には、私が私たちの神様であることを知らせようとされる神様の備えが入っています。この神様の備えと、神様がともにおられるという証拠を見つけて、次世代とほかの人に伝えるのです。3つ目、永遠のことを握りましょう。イスラエルの民が歩んだ荒野の道は、実際には一週間もあれば通り過ぎることができます。ところが、神様は40年間、歩むようにされました。その中で三つの祭りと契約の箱、幕屋を中心の生活を学ぶ必要があったからです。これを次世代に伝えて刻印、根、体質にさせる必要があるのです。

Remnant は、苦しいことがあるときに、勘違いすることなく、今日のみことばを祈りで味わって重要な答えを受けましょう。

神様、苦しみの前で勘違いすることなく、重要な答えを受けることができますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

イスラエルの長老たちを連れて行きなさい

出17章1~7節 主はモーセに言われた。「民の前を通り、イスラエルの長老たちを何人か連れて、あなたがナイル川を打ったあの杖を手に取り、そして行け。」(5)

荒野の道を進む中で、水がなくて、また、争いが起きました。そのとき、神様がモーセに岩から水が出るようにすること、イスラエルの長老たちを連れてホレブ山に行って祈ることを語られました。Remnantが必ず知つておくべき祝福と契約があります。

1つ目、創世記と出エジプト記です。創世記には人生の問題の原因と答え、世界福音化の契約が出ています。出エジプト記は、キリストの血の契約によって、出エジプト、出荒野、出暗闇させるということです。これを知っている人々を通して世界福音化が起こりました。2つ目、レビ記と民数記です。レビ記に出てくる幕屋のすべての道具はキリストを説明します。ここから礼拝が出てきたのです。民数記は12部族を選んだことと、12地域に行く前に分析したことが出てきます。そして、完全に神様の導きを受ける*偵察人を送りました。3つ目、申命記です。今まであったすべてのことと福音の契約、神様の働きを次世代が忘れないように刻印させるのです。

これがRemnantが受けける五つの祝福です。この祝福を受けければ危機が来たとき、すべてのサタンと暗闇が縛られます。また、すべての危機は証しになり、世の中を生かします。

*偵察人：目に見えて現れない事実を、こっそりと見て知る人のことです。

神様、五つの祝福を受けるRemnantになりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2025.03.09.2部

237の機会 - 先に - 始まり

マタ6章10節、使1章3節、19章8節 御国が来ますように。みこころが天で行われるよう、地でも行われますように。(マタ6章10節)

Remnantは、世界福音化を始める前に正確な契約から握りましょう。すると、時空を超えて237か国5千種族が生かされる空前絶後の働きが起こります。

1つ目、出エジプトしたとき、神様が荒野でイスラエルの民にメッセージを与えられました。それが血を塗る日に救いを成し遂げられた過越祭と、聖霊の力を意味する五旬節、御座を意味する仮庵祭です。2つ目、イエス様が残りの者を呼んで語られました。サタンのことで刻印されたやぐらを、神様がくださった御座の力のやぐらに変えなさいと言われました。そして、ネフィリム文化に陥っていずに、三位一体の神様が導かれる御座の旅程を見つけなさいと言われました。最後に世の中のバベルの塔の文化ではなく、絶対に崩れない御座の道しるべを建てなさいと言われました。3つ目、このメッセージをパウロが握りました。それゆえ、ローマに行く前にティラノで会堂に入つて3か月間、大胆に神の国について説明しました。そして、マルコの屋上の部屋で受けた聖霊の働きを受けました。暗闇を碎いて、悪霊につかれた者と不治の病を治してしまったのです。そして、ローマを見て、まことのやぐらを建てました。

正確な契約を握って237か国5千種族生かす旅程を始めましょう。

神様、世界福音化のための正しい始まりができますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024.12.18. 東南アジア伝道集会1講